

3.4 路線バスの利用実態・課題 (路線バスアンケートより)

(1) 路線バスの利用実態

●週に5回以上、通勤・通学利用が多い

→路線バス利用者においては、週に5回以上の利用が半数であった。また、目的については通勤・通学が多く、次いで通院の利用が多い。

●行きは7～8時台、帰りは5～6時台の利用割合が高い。

→行きは7～8時台が7割近くと、殆どの利用ニーズが集中する。帰りは行きに比べ分散しており、午後5～6時台、3～4時台の利用が多い。

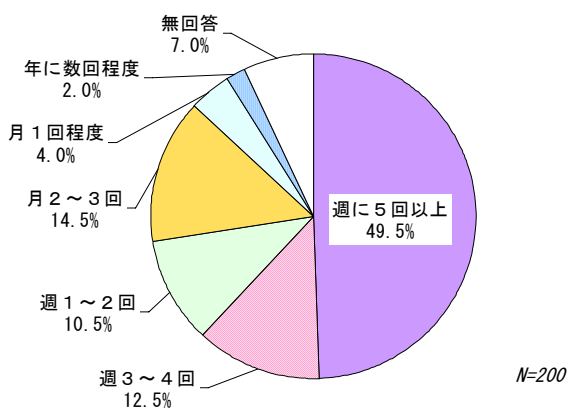


図 3-7 路線バスの利用する回数

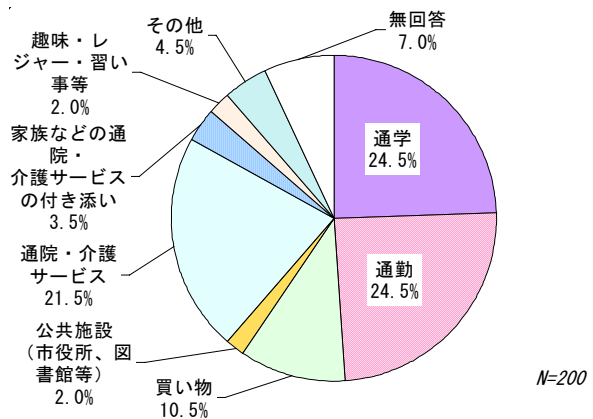


図 3-8 路線バスの利用する目的

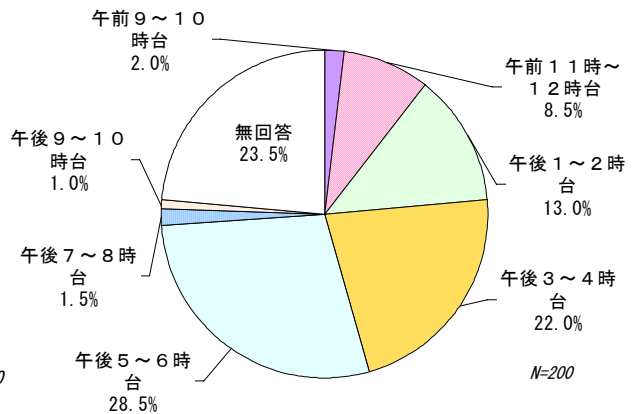
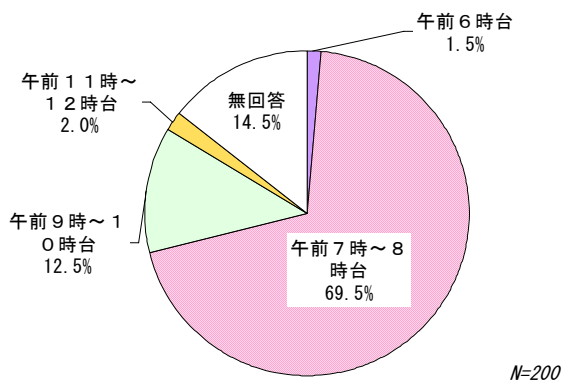


図 3-9 路線バスの利用する時間 (左：行き、右：帰り)

(2) 路線バスの利用の満足度

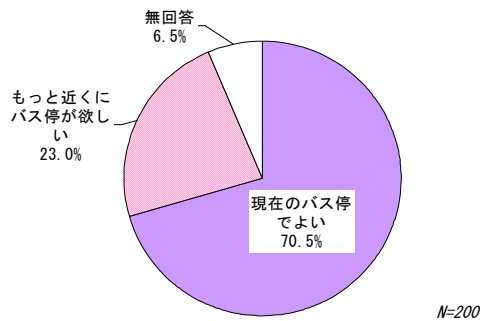
● 「バス停」「行き先」については満足度が高い

→評価項目別の路線バスの満足度については、「バス停」「行き先」が比較的満足度が得られている結果であった。

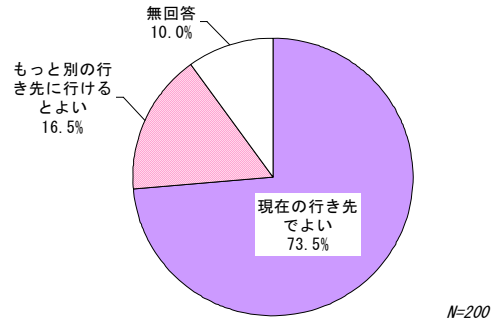
● 「運行本数」「運行時間」「料金」は満足度が低い

→一方、「運行本数」「運行時間」「料金」については、「本数が少ないので増やして欲しい」や「もっと早い便も遅い便も欲しい」「もっと安くして欲しい」など不満割合が高い。「定時性」についても、「時々遅れることがある」などの指摘事項がある。

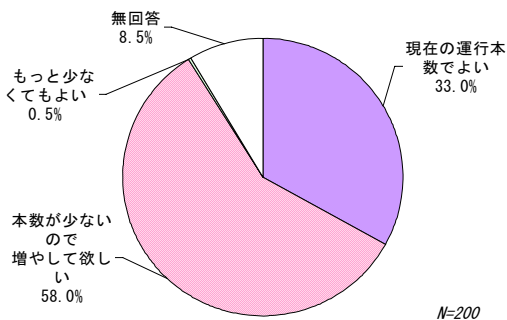
①バス停の位置



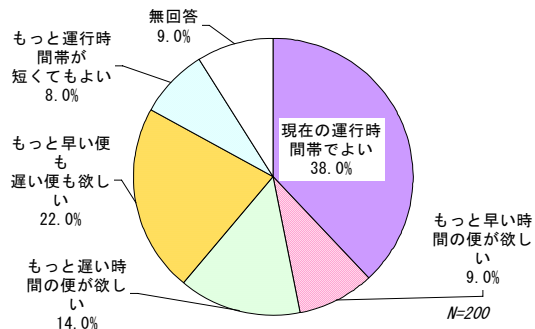
②行き先



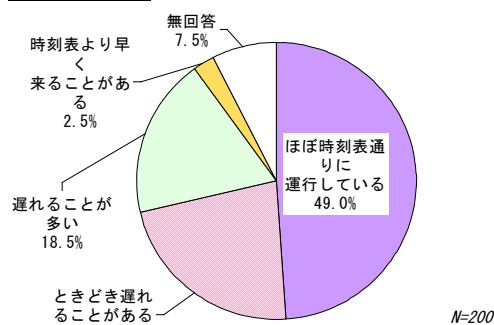
③運行本数



④運行時間



⑤定時性



⑥料金

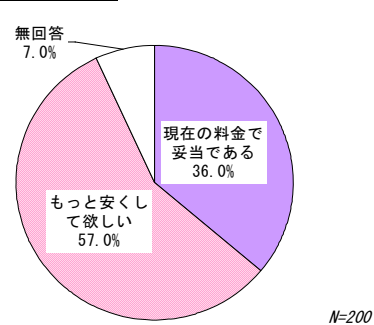


図 3-10 路線バスの利用のしやすさ